MS-0017 キャスタラック取付用点滴棒ホルダー

取扱説明書

この度は、本製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。ご使用の前に本書を必ずお読みいただき、 理解し適切に取扱いしてください。また、本書はいつでもご覧になれる所に保管しておいてください。

はじめにご確認ください

本製品ご購入後にはじめて梱包箱をあけるときに、下記の部品がすべて入っていることを確認してください。

	品名	数量
1	クランプ φ 17.5- φ 25.4用 (以下クランプとします)	1
2	点滴棒差込みパイプ	1



注意•警告

- 点滴棒の固定以外の使用はお控えください。
- •本製品の取付けは、駐車用ブレーキをかけ、平坦な場所で行ってください。
- ・使用される際は、使用前に必ず固定用のネジ等がしっかりと固定されているかを確認してください。
- 点滴棒径φ16~22mmに対応しております。

作業手順

〔使用工具〕 六角レンチ 5mm

1.クランプの φ17.5側に点滴棒差し込みパイプを挿入します。

※注意※ 右側取り付け時と左側取り付け時はクランプの向きが異なるので下図を参考にしてください。



右側取り付けの

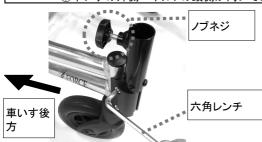


左側取り付けの場合

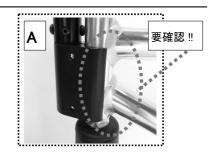
2.クランプのφ25.4側を車いすのキャスタラックに添え当て、六角レンチを使用して締めつけます。

※注意※ ①クランプがパイプの溶接部分にかぶっていない事を確認してください。(下図A参照)

- ②締めつける際に上下のボルトを交互に締め、車いす後方へノブネジの頭が向くよう注意してください。 (片側のボルトを締めきってからもう片側を締めると、キャスタラックからクランプが浮いてしまいます。)
- ③車いすの外側へボルトの頭側が向いている事を確認してください。







3.点滴棒を差し込み、点滴棒とフット・レッグサポートが干渉しない事、スイングアウトの場合は取り外しが



フット・レッグサポート

株式会社 ミキ

1801-002